

【2020 年度/専門科目領域/専門科目群/理学療法学科/旧カリキュラム】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
内部障害系理学療法実習		必修	1	3	後期
担当教員	研究室	電子メール ID		オフィスアワー	
高木 大輔 他	D315	d.takagi		火曜日「10:30～12:10」	
授業の目的・概要	内部障害を呈する対象者に、理学療法を実施する機会が増加している。そのため内部障害系理学療法実習では、内部障害疾患を呈する患者への理学療法を実践するために必要な基礎知識を習得する。そして具体的な評価および治療が実践できることを目的とする。実際に内部障害疾患を呈する患者の理学療法評価ならびに治療プログラムの立案方法を講義、討論、GW、実技形式などで説明する。				
学習上の助言	授業中及びオフィスアワーの時間に受け付けている。積極的に質問して疑問を解決し、理解を深めて欲しい。				
教科書	ビジュアルレクチャー 内部障害理学療法/著:高橋哲也/医歯薬出版株式会社 [前期の内部障害理学療法の教科書を継続して使用する]				
参考書	理学療法リスク管理マニュアル 第3版/著:聖マリアンナ医科大学リハビリテーション部/三輪書店 病気がみえる vol.2 循環器 第4版/MEDIC MEDIA 病気がみえる vol.3 糖尿病・代謝内分泌 第4版/MEDIC MEDIA 病気がみえる vol.4 呼吸器 第2版/MEDIC MEDIA				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	内部障害疾患を呈する患者の理学療法評価・治療に必要な基礎知識を説明できる。			PT(2)、(3)、(4)、(5)、(6)	
②	内部障害疾患を呈する患者の理学療法評価の実施方法を説明できる。			PT(2)、(3)、(4)、(5)、(6)	
③	内部障害疾患を呈する患者の治療の実施方法を説明できる。			PT(2)、(3)、(4)、(5)、(6)	
④					
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	心不全の理学療法評価 (生化学検査等も含む)・治療を学習する。「担当:高木」	講義、討論、GW	心不全の理学療法評価・治療を教科書、配布資料で確認する。	1	
2	心不全の理学療法評価 (生化学検査等も含む)・療を学習する。「担当:高木」	討論、GW、実技			
3	虚血性心疾患の理学療法評価 (生化学検査等も含む)・治療を学習する。「担当:高木」	講義、討論、GW	虚血性心疾患の理学療法評価・治療を教科書、配布資料で確認する。	1	
4	虚血性心疾患の理学療法評価 (生化学検査等も含む)・治療を学習する。「担当:高木」	討論、GW、実技			
5	大動脈瘤・解離の理学療法評価・治療を学習する。「担当:高木」	講義、討論、GW	大動脈瘤・解離や閉塞性動脈硬化症、不整脈等の理学療法評価・治療を教科書、配布資料で確認する。	1	
6	閉塞性動脈硬化症、Raynaud 症候群、深部静脈血栓症の理学療法評価・治療ならびに不整脈について学習する。「担当:高木」	講義、討論、GW			
7	心臓疾患の理学療法の実施方法について復習する。また心臓疾患の理学療法の効果について学習する。「担当:高木」	講義、実技	心臓疾患の理学療法の実施方法と効果を教科書、配布資料で確認する。	1	
8	心臓疾患の理学療法の実施方法について復習する。また心臓疾患の理学療法の効果について学習する。「担当:高木」	講義、実技			
9	糖尿病、肥満、慢性腎臓病、悪性腫瘍の理学療法の評価について学習する。「担当:玉木」	講義、討論、実技	糖尿病、肥満、慢性腎臓病、悪性腫瘍の理学療法の評価を教科書、配布資料で確認する。	1	
10	糖尿病、肥満、慢性腎臓病、悪性腫瘍の理学療法の治療について学習する。「担当:玉木」	講義、討論、実技			
11	呼吸理学療法の概要について学習する。「担当:池上」	講義	呼吸理学療法の概要を教科書、配布資料で確認する。	1	
12	呼吸器理学療法の評価法 (体表解剖、視診、触診、聴診、打診) について学習する。「担当:池上」	講義、討論、GW	呼吸理学療法の評価 (体表解剖、視診、触診、聴診、打診) を教科書、配布資料で確認する。		
13	呼吸器疾患の理学療法評価・治療①について学習する。「担当:池上」	講義、討論、GW	呼吸器疾患の理学療法評価・治療を教科書、配布資料で確認する。	1	
14	呼吸器疾患の理学療法評価・治療①について学習する。「担当:池上」	講義、討論、GW			

【2020 年度/専門科目領域/専門科目群/理学療法学科/旧カリキュラム】

15	呼吸器疾患の理学療法評価・治療②について学習する。また酸素療法・人工呼吸療法・周術期における理学療法について学習する。 「担当:池上」	講義、実技	酸素療法・人工呼吸療法・周術期における理学療法評価・治療を教科書、配布資料で確認し、実技を練習する。	1
16	呼吸器疾患の理学療法評価・治療②について学習する。また酸素療法・人工呼吸療法・周術期における理学療法について学習する。 「担当:池上」	講義、実技		
17	各呼吸器疾患の理学療法プログラムの立案について学習する。「担当:池上」	講義、実技	各呼吸器疾患の理学療法プログラムの立案を教科書、配布資料で確認する。	1
18	各呼吸器疾患の理学療法プログラムの立案について学習する。「担当:池上」	講義、実技		
19	医学的情報（動脈血液ガス、呼吸機能、画像診断など）の評価について学習する。 「担当:田中」	講義	医学的情報の評価を教科書、配布資料で確認する。	1
20	医学的情報（動脈血液ガス、呼吸機能、画像診断など）の評価について学習する。 「担当:田中」	講義		
21	呼吸不全および COPD の疫学、病態、医学的治療について学習する。「担当: 田中」	講義	呼吸不全および COPD の疫学、病態、医学的治療を教科書、配布資料で確認する。	1
22	呼吸不全および COPD の疫学、病態、医学的治療について学習する。「担当: 田中」	講義		
23	循環器、呼吸器疾患に対する理学療法の復習をする。「担当:高木、池上」	講義	循環器、呼吸器疾患の理学療法を教科書、配布資料で再確認する。	0.5
試	定期試験（達成度評価・評価のポイントを参照）			

達成度評価

総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
			100	0	0	0	0
総合力指標	知識・技術力	70	0	0	0	0	70
	思考・推論・創造する力	10	0	0	0	0	10
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
	問題を発見・解決する力	20	0	0	0	0	20

評価のポイント

評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点	フィードバックの方法
試験	①	学期末に定期試験を実施して評価をする。教科書ならびに配布資料から国家試験形式などで出題し、理解度を問う（筆記試験、100点）。	必要に応じて解答を提示し、解説を行う。
	②		
	③		
	④		
	⑤		
	⑥		
レポート	①		
	②		
	③		
	④		
	⑤		
	⑥		
成果発表	①		
	②		
	③		
	④		
	⑤		
	⑥		

【2020 年度/専門科目領域/専門科目群/理学療法学科/旧カリキュラム】

ポートフォリオ	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
その他	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
備 考				
<p>担当教員：◎高木 大輔、池上 諒、玉木 徹、田中 一正</p> <p>教員の実務経験：理学療法士として7年の臨床経験、かつ内部障害分野における実務の経験あり。</p> <p>実践的授業の内容：ペーパーシュミュレーションにて症例提示をする。また実際に担当した症例を提示し、講義内容と照らし合わせたり、症例を通して学んだ評価や治療の視点・工夫などを示すことで学生の理解度を深める。症例を特定できる個人情報提示しない。</p> <p>*非常勤講師の都合により、日程の変更の可能性がある。変更がある場合は、随時掲示板または授業時にアナウンスする。 *実技を実施する際は、動きやすい格好で参加すること。 *全て面接授業で実施する予定である。大学が公表している感染対策および教員が示す授業方法を厳守すること。問題がある場合は面接授業の参加は認めません。 今後のコロナウイルス感染症の状況など社会情勢によって再度シラバスの変更がある可能性があります。</p>				